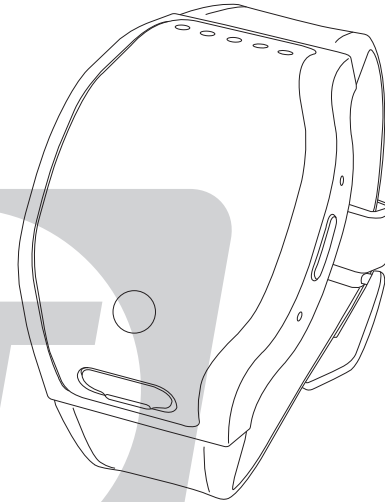


ポリスウォッチ PW-350	
撮像素子	350万画素 SONY 1/2.9インチCMOSデジタルイメージセンサー
ビデオコーデック/コンテナ	H.264 / MP4 ※1
動画記録解像度	1920 x 1080ピクセル (30fps/25fps) ※2
静止画解像度	1920 x 1080ピクセル ※3
通信機能	内蔵WiFiモジュール (IEEE802.11b/g/n)
記録媒体	32GB内蔵メモリー
レンズ・画角	f4mm / F3.2 ・ 画角61度
最低被写体照度	3.3ルクス / F2.0
ファイルサイズ	1ファイル10分 ※4
電源・充電時間	DC3.7V 500mAhリチウムポリマー充電電池 / 充電時間約2.5時間 ※5
電池寿命	1時間10分程度 (Wi-Fiオン時) / 1時間50分程度 (Wi-Fiオフ時)
寸法・重量	縦59mm x 幅44mm (機関部) / 54g
入出力端子	マイクロUSB端子 ※6
音声マイク	あり
製品構成	PW-350本体、専用マイクロUSBケーブル

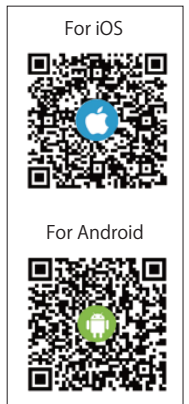
Police Watch PW-350

1080p スマートウォッチ型ビデオレコーダー

取扱説明書



アプリダウンロード用
QRコード



- ※1: 対応 OS Windows 8/10/11
- ※2: 解像度は1080p固定。フレームレートはアプリに接続した時に変更できます。
- ※3: PW-350では本体操作による静止画撮影はできませんが、アプリを使って静止画の撮影が出来ます。
- ※4: データ容量は撮影環境により大幅に変化します。
- ※5: 充電時間は個体差により変化する場合があります。充電しながらの放置は絶対におやめください。
- ※6: **PW-350のUSBケーブルは専用品です。**仮に端子形状が合う場合でも、他製品のUSBケーブルはお使いいただけません。
- ※7: 再生には一般的な動画プレイヤーをご利用ください。プレイヤーによってはスムーズに動かない場合があります。その場合は、プレイヤーソフトを最新版にしてお試しいただくか、または他のプレイヤーをご利用ください。尚、当社では動画プレイヤーに関するサポートは行っておりません。

ご注意！

- ・映像機器は駆動中に熱を発生します。電源を入れたまま長時間体に密着する様な使用はお止め下さい。
- ・本製品を何かで包んだり密封した状態での使用はお止めください。何かに装着して使用する場合は放熱を十分に行って下さい。

製品の仕様及びデザインは改良のため予告なく変更される場合があります。
商品を安全にお使いいただくため、ご使用前に製品添付の「取扱説明書」、「映像機器注意事項書」を必ずお読みください。

目次

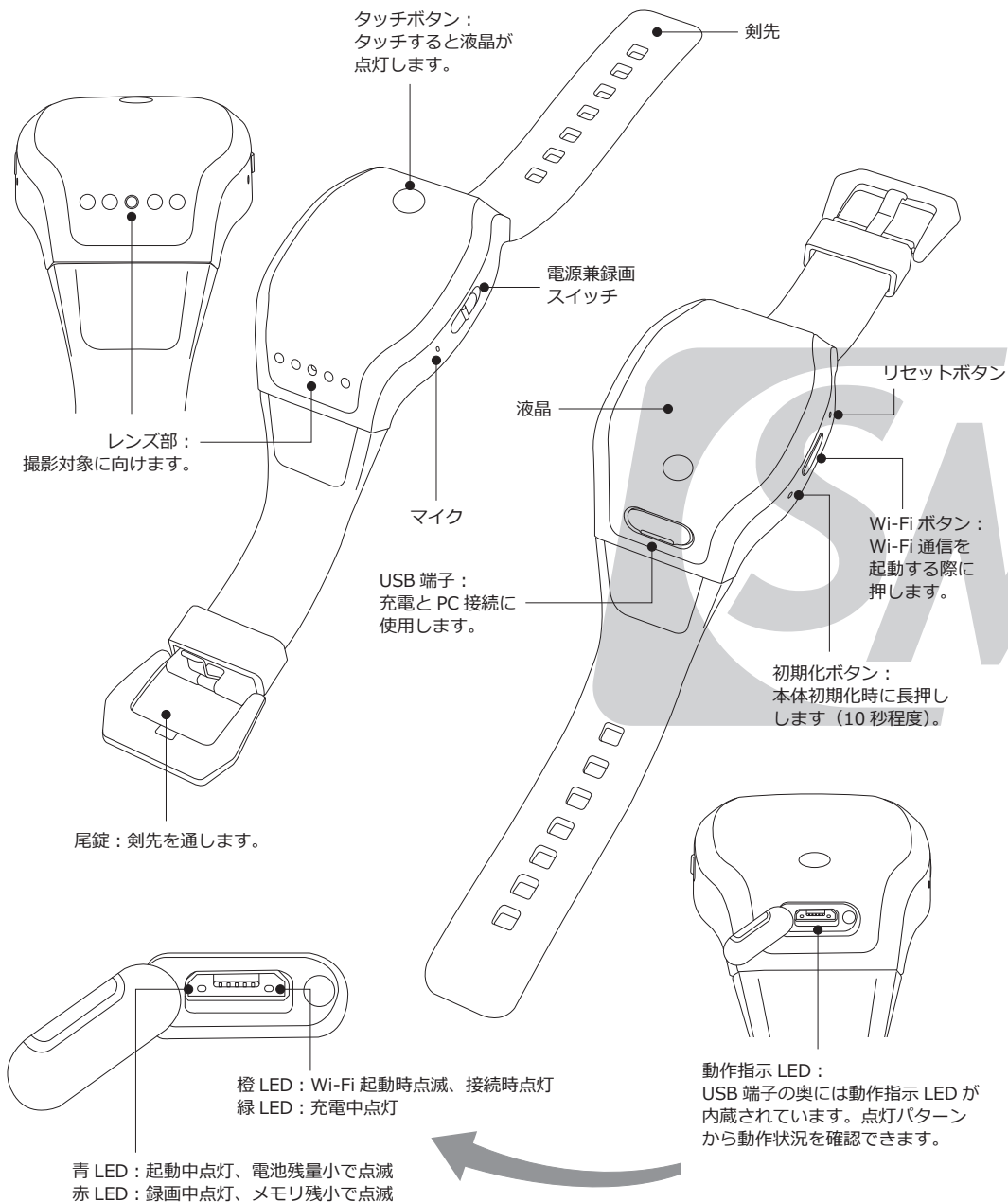
各部名称 P1	再生する P4
充電する P2	Wi-Fi 機能を使う P5
初期化とリセット P2	緊急フォーマット機能を使う P5
録画する P3	液晶表示設定 P6

使用上の注意

1. **本機材は防水、防塵、耐油仕様ではありません。**誤って身につけたまま手を洗ったり、洗顔したりしない様に十分ご注意ください。水分、油等に起因する故障については有償となりますので十分ご注意ください。また、お手洗いの際は必ずお祈り致します。
2. 使用時に汗などで本体が濡れた場合は乾いた布等で良く拭きとってください。濡れたまま放置すると故障の原因となります。必要に応じて時計用サラッとシートなどをご利用ください。
3. 本機材は腕時計型のビデオカメラです。通常の腕時計とは大きく異なりますので予めご了承ください。
4. PW-350 のバンドは十分な強度を有していますが、装着・着脱する際にバンドを破損しない様ご注意ください。バンドの破損については、いかなる場合も有償修理となります。
5. **低温火傷にご注意ください。**映像機器は動作中に熱を発生します。必要以上に長時間体に密着するような使用をお控えください。少しでも異常を感じた場合は使用を中止してください。

ポリスウォッチ PW-350 はスマートウォッチに擬装した特殊デジタルビデオカメラです。350 万画素デジタル CMOS センサーを搭載。高精細且つ色鮮やかな映像を描写します。また、Wi-Fi 機能を搭載しており、専用アプリをインストールした端末と接続して撮影画角の確認が可能です。高い秘匿性能と操作性で、皆様の調査・捜査をサポートします。

■各部名称



■液晶表示設定

PW-350 の液晶に表示される日付の形式と言語の設定ができます。必要に応じて下記手順にて設定してください。

●日付の形式を設定する

1. 液晶画面のタッチボタンを軽くタップし液晶画面を表示させます (①)。

2. 液晶画面を表示したら、改めてタッチボタンを長押しします (②)。

3. 「Date Format」が表示されます (③)。選択肢は以下の 2 つです。

- ・YYYYMMDD (西暦 / 月 / 日)
- ・DDMMYYYY (日 / 月 / 西暦)

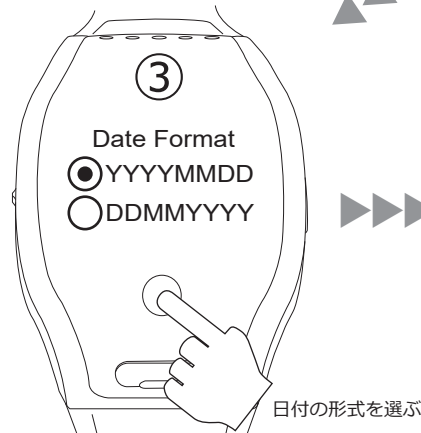
短押しでセレクトが移動します。長押しで選択します。

※日付及び時間の設定は、アプリを使って行います。詳しくは、別紙 PW-350 対応アプリ取扱説明書をご覧ください。

●言語を設定する

4. 日付形式の設定を完了すると、言語の設定画面が表示されます (④)。言語は英語、中国語 2 種類、日本語から選択できます。

2. タッチボタンを短押しするとセレクトが移動します。使用する言語にセレクトを合わせて長押しすると設定が完了します。



■ Wi-Fi 機能を使う

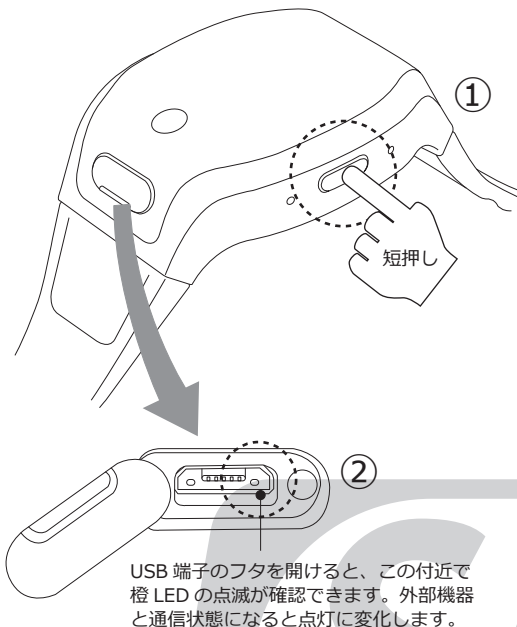
PW-350 の Wi-Fi 機能を使いスマホと通信する事で、撮影アングルを確認できます（※1）。以下手順に沿って操作してください。

1. 本体の電源が入った状態で、Wi-Fi ボタンを短押しします（①）。電源を入れてすぐに押した場合、Wi-Fi は起動しません。PW-350 が完全に起動してから押してください。
2. Wi-Fi 機能が起動すると橙 LED が点滅を開始します。橙 LED は、USB 端子のフタを開けると確認できます（②）。
3. スマホの Wi-Fi 設定画面を開いてください。PW-350 の SSID が表示されますので選択します（※2）。
4. スマホで専用アプリ「PV Cam Viewer」を立ち上げ、メインメニューで「デバイス管理」をタップします。これ以降の操作方法については別紙「PW-350 対応アプリ取扱説明書」をご覧ください。

※1 専用アプリ「PV Cam Viewer」をスマホへインストールしておく必要があります。

※2 環境により、SSID が表示されるまでに時間がかかる場合があります。

※3 PW-350 とスマホ（またはタブレット）間の Wi-Fi 通信距離は見通しで 4m 程度です。通信距離は、使用するデバイスや環境により大きく変化する場合があります。



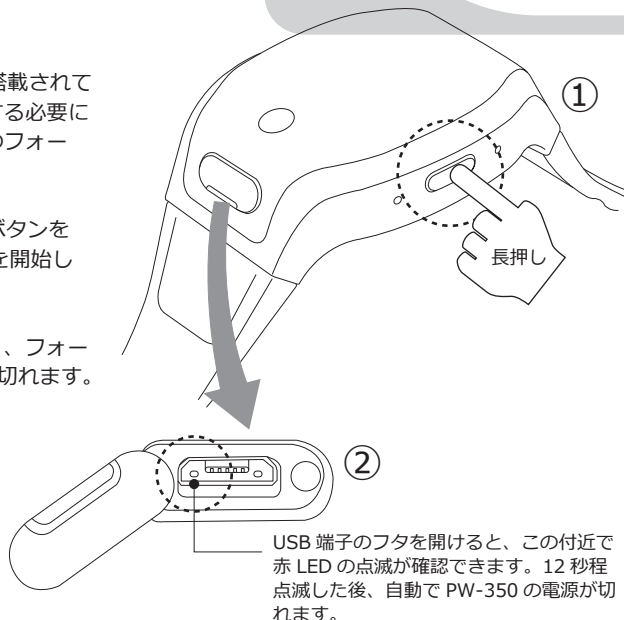
USB 端子のフタを開けると、この付近で橙 LED の点滅が確認できます。外部機器と通信状態になると点灯に変化します。

■ 緊急フォーマット機能を使う

PW-350 には緊急フォーマット機能が搭載されています。至急メモリーをフォーマットする必要性に迫られた場合、下記手順にてメモリーのフォーマットを行ってください。

1. 本体の電源が入った状態で、Wi-Fi ボタンを長押しします（①）。赤 LED が点滅を開始したら手を放してください。
2. 約 12 秒程赤 LED が点滅した後（②）、フォーマットが完了して PW-350 の電源が切れます。

※メモリーのフォーマットを行った場合動画・静止画ファイルは消えますが、それらを格納していた「VIDEO」と「PHOTO」フォルダは残ります。



USB 端子のフタを開けると、この付近で赤 LED の点滅が確認できます。12 秒程点滅した後、自動で PW-350 の電源が切れます。

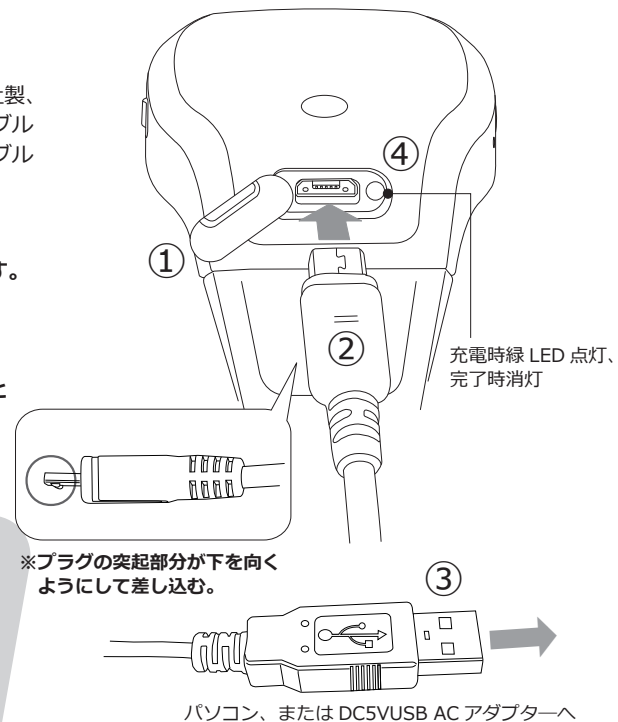
■ 充電する

付属の専用 USB ケーブルで充電を行います。PW-350 の USB ケーブルは専用品です。他社製、または当社製であっても他機器の USB ケーブルはご利用頂けません。必ず同梱の USB ケーブルをご利用ください。

1. 本体の USB 端子のフタを開けます（①）。この時、強く引っ張るとフタが破損します。ご注意ください。
2. 付属の USB ケーブルを接続します（②）。この時端子に向きがあります。間違えると端子が破損します。ご注意ください。USB ケーブルのもう一方の端子を電源が入ったパソコン、または DC5V USB AC アダプターに接続します（③）。
3. 緑 LED が点灯し（④）充電を開始します。完了すると消灯します。消灯後は速やかに USB ケーブルを取外し、USB 端子のフタを閉じてください。

※USB 端子破損はいかなる場合も有償修理となります。USB ケーブルの端子の向きに十分ご注意ください。

※充電したままの放置は絶対にお止めください。



※プラグの突起部分が下を向くようにして差し込む。

パソコン、または DC5V USB AC アダプターへ

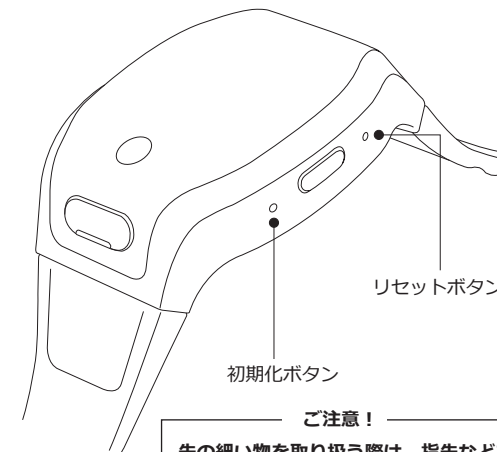
USB AC アダプターをお使いになる場合、急速充電タイプは使用しないでください。機器に負担がかかり故障の原因となります。

■ 初期化とリセット

PW-350 はコンピューター搭載機器となります。使用環境により、稀にフリーズする場合があります。その場合は、本体のリセットボタンを爪楊枝などの細いもので押して電源を落とします。リセットボタンは内部にあり、少々高い位置（上側）に実装されています。楊枝の先で位置を確認して押してください。

また、初期化ボタンを長押しする事により Wi-Fi 接続パスワードの設定を出荷時状態に戻すことができます。本体の電源が入った状態で、先の細いもので初期化ボタンを長押しします。青以外の LED が消灯するまで押し続けてください。消灯後、ボタンを放してください。自動で再起動し初期化が完了です。

※リセット後に電源を入れる時は、システムが完全に停止するまで 10 秒程待ってから電源を入れてください。リセット後直ぐに主電源の操作を行った場合電源が入らない事があります。



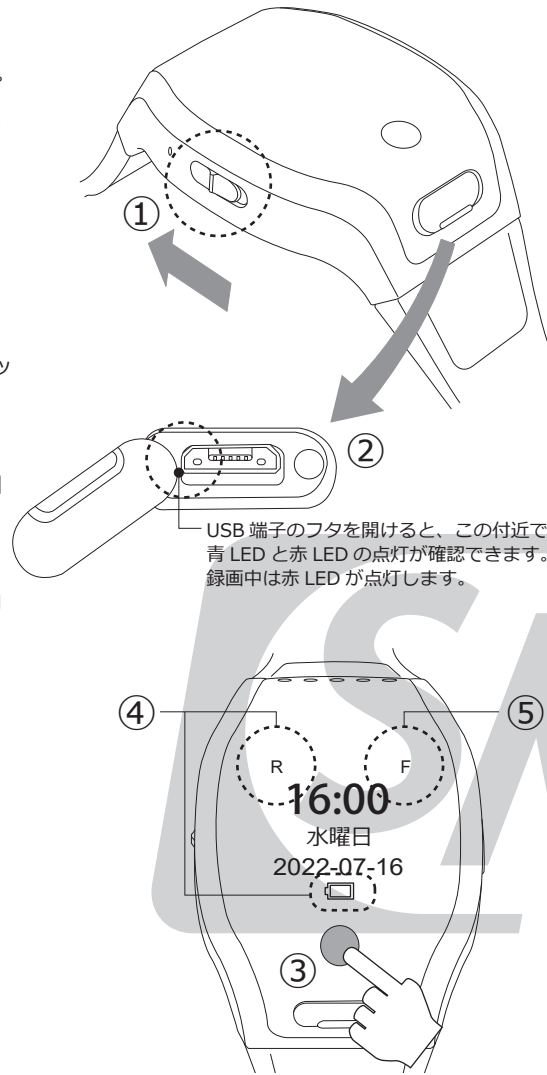
ご注意！

先の細い物を取り扱う際は、指先などを怪我しないよう十分ご注意ください。

■録画する

それでは録画をしてみましょう。操作はとても簡単です。以下手順に沿って操作してください。

1. 本体の側面の電源兼録画スイッチを矢印の方向へスライドさせて電源を入れます (①)。電源が入り自動で録画を開始します。起動から録画開始までの時間はおよそ9～10秒です。動作状況はUSB端子のフタを開けて確認できます (②)。
2. 動作状況は液晶画面上でも確認が可能です。本体の液晶画面にあるくぼみ (③) を軽くタッチしてください。液晶が点灯します。録画中は、左上に「R」の文字と、日付の下にバッテリーインジケータを表示します (④)。内蔵メモリーが一杯になると画面右上に「F」を表示します (⑤)。
3. 録画中は撮影対象へレンズを向けます (⑥)。本体のデザイン上、レンズの向きが少し上向きになります。実践投入の前に、どの向きでどの様な画角で撮影できるか、練習を行って頂く事をお勧め致します (※1)。



USB端子のフタを開けると、この付近で青LEDと赤LEDの点灯が確認できます。録画中は赤LEDが点灯します。

4. 録画を終了する場合は、電源兼録画スイッチを録画開始の時と逆の方向へスライドさせて電源を切ります (※2)。

■連続録画実測値

Wi-Fi オフ時	平均 1 時間 50 分
Wi-Fi オン時	平均 1 時間 10 分
1 ファイルの長さ	10 分

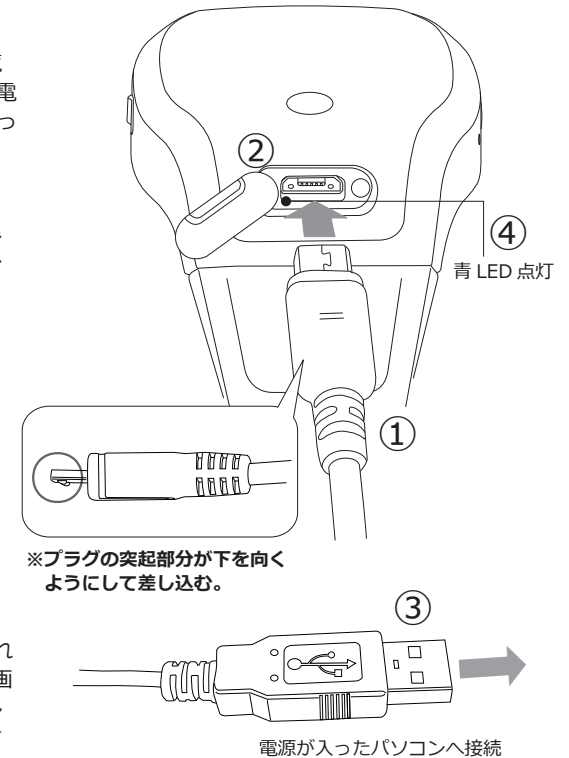
※1 時計を見る仕草をとった時、レンズが外側を向く様に装着してください。レンズが自分の方向を向くと、自分を撮影する事になります。

※2 電源を1回切り、直ぐに電源兼録画スイッチをオンにした時、録画を開始しない場合があります。システムが完全に停止するまで10秒程待ってから電源を入れてください。

■再生する

録画した動画・静止画をパソコンで再生・閲覧できます。PW-350と専用のUSBケーブル、電源の入ったパソコンを用意して、次の手順に沿って操作してください。

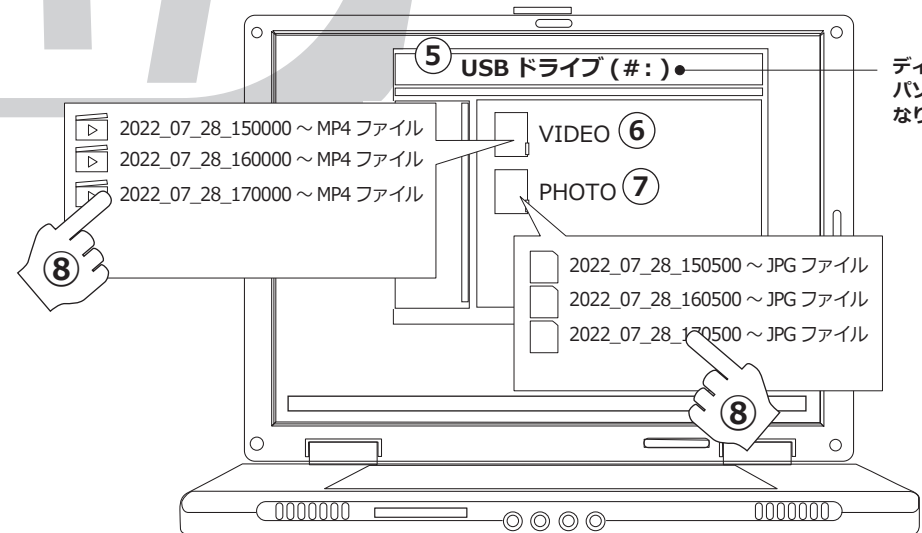
1. 付属の専用USBケーブル (①) をPW-350のUSB端子に接続します (②)。端子に向きがあります。端子の破損はいかなる場合も有償修理となりますので十分ご注意ください。USB端子のもう一方をパソコンのUSB端子へ接続します (③)。
2. PW-350の電源兼録画スイッチをスライドさせます。見えづらいですが、PW-350の青LEDが点灯し電源が入ります (④)。
3. パソコンがPW-350を認識しますので、PW-350のディレクトリを開いてください (⑤)。
3. 「VIDEO」と「PHOTO」フォルダが表示されます (⑥⑦)。それぞれ開くと記録された動画静止画データが格納されています。ファイルをダブルクリックすると再生・閲覧できます (⑧)。ファイル名は「西暦_月_日_時間」で生成され時系列で表示されます。



※プラグの突起部分が下を向くようにして差し込む。

電源が入ったパソコンへ接続

ディレクトリ名はパソコンにより異なります。



パソコン以外に、Wi-Fi接続したスマホやタブレットでも再生ができます。事前に専用のアプリをインストールする必要があります。詳しくは別紙「PW-350対応アプリ取扱説明書」をご覧ください。